2020年度
大学院工学研究科 修士課程

# 学生募集要項

〔一般選抜〕
給付奨学生の選考を含む

豊 田 工 業 大 学
〒468-8511　名古屋市天白区久方二丁目12番地1
TEL (052)802-1111 (代表)
FAX (052)809-1721
ホームページ　https://www.toyota-ti.ac.jp/

— 入 試 日 程 —

| | |
|---|---|
| ◎ 出願期間 | 2019年 7 月22日 (月) ～ 8 月26日 (月) ≪必着≫ |
| ◎ 筆記試験 | 2019年 9 月 3 日 (火) |
| ◎ 面接試験 | 2019年 9 月 4 日 (水) |
| ◎ 合格発表 | 2019年 9 月10日 (火) |

## 豊田工業大学大学院修士課程アドミッション・ポリシー

科学技術の進歩は、人間の生活と社会の発展に大きく貢献してきましたが、環境問題などの困難な問題も引き起こしており、その解決が待たれています。

本学は、建学の理念「研究と創造に心を致し、常に時流に先んずべし」に基づいて、科学技術の新たな可能性の開拓と人類が直面する課題の解決に貢献するために、豊かな人間性に加え、広い学識と総合的視野を備え、未知の課題に挑戦して先進的な研究を行い、新技術を開拓する能力を有する創造的で実践的な開発型の技術者・研究者を育成することを使命としています。

修士課程においては、「基礎および専門性を重視した分野横断型の教育と体験的教育を行うことにより、科学技術の多様な進展に対応できる研究開発能力を備え、国際的に通用する技術者・研究者を育成すること。」を教育目標として、次のような学生を広く求めています。

ⅰ　大学において理工学に関する教科・科目を学び、大学院での学習に必要な基礎学力（特に、数学、物理、化学、英語）を有している人
ⅱ　自己の能力向上に強い意欲を持ち、目標に向かって能動的に行動できる人
ⅲ　科学技術に関する国際的な視野を持つとともに、学際領域を含む理工学に対して深い関心があり、将来、理工学での研究開発を通じて人類や社会の持続的な発展に貢献することを希望している人
ⅳ　論理的に考え、他の人と的確に意思疎通を行う能力がある人
ⅴ　互いの人格を尊重し、自らの個性を発揮しつつ、他の人と協働して問題解決に取り組むことのできる人

## 個人情報の取り扱いについて

出願および入学手続きに当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験実施（出願処理・試験実施）②合格発表 ③入学手続と、これらに付随する事項を行うために利用します。

上記の業務での利用に当たっては、その一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託にあたり、受託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討や、入学後の教務・学生指導に利用します。予めご了承ください。

## １．専攻・課程および募集人員

工学研究科　先端工学専攻／修士課程　　45 名(特別選抜による入学者、およびダブルディグリー留学生を含む。)

・機械システム分野　・電子情報分野　・物質工学分野

## ２．出 願 資 格

下記(1)(2)のいずれかに該当する者

(1)大学を卒業した者及び 2020 年 3 月までに卒業見込みの者

(2)学校教育法施行規則第 155 条の規定により、大学院への入学に関し大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および 2020 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者

（注）上記(2)学校教育法施行規則第 155 条の規定のうち、第 2 号から第 8 号の資格で出願する場合は、事前にその資格の審査等が必要となりますので、出願前に必ず本学入学試験事務室まで問い合わせてください。

## ３．研究室の志望

出願にあたっては、次の表の中から志望する研究室を第 1 志望から第 8 志望まで選び、それらを「入学志願書」に記入してください。

注 1) 志望研究室の研究内容については、当該研究室の教員との面談等で確認してください。学外の方で、担当教員との面談を希望する場合は、教員もしくは入学試験事務室まで連絡してください。(教員のメールアドレスは p.6 を参照してください。)

注 2) 研究室配属は入学試験の成績に従って決定されます。なお、第 1 志望の研究室への配属人数が定員に達すると、第 2 志望以降の研究室に配属されます。志望研究室がいずれも定員に達すると、配属できる研究室が無くなるため、不合格となります。修士課程では、どの研究室に所属しても幅広く学習できますので、志望研究室は柔軟に幅広く選んでください。

注 3) 各研究室の募集において、当該研究室の教員が海外勤務等で長期不在になる場合は、募集を中止することがあります。その場合は適宜、ホームページで公表します。

※各研究室の定員は 5 名です。ただし研究室名の右に＊印のあるところは 3 名とします。

| 機械システム分野 | 電 子 情 報 分 野 | 物 質 工 学 分 野 |
|---|---|---|
| ・熱エネルギー工学<br>・流体工学<br>・固体力学<br>・設計工学＊<br>・機械創成<br>・マイクロメカトロニクス<br>・材料プロセス | ・半導体<br>・電子デバイス<br>・レーザ科学<br>・システム光波工学（注）<br>・情報記録工学<br>・電磁システム<br>・制御システム＊<br>・知能数理<br>・知能情報メディア<br>・情報通信＊ | ・光機能物質<br>・フロンティア材料<br>・エネルギー材料<br>・理論物理学<br>・量子界面物性<br>・表面科学<br>・触媒有機化学<br>・界面制御プロセス＊ |

（注）システム光波工学研究室の定員は「2 名」です。

## ４．入 学 者 の 選 考

(1)選考方法　筆記試験および面接試験を実施します。
(2)合否判定　筆記試験、面接試験の各結果ならびに出願書類の内容に基づいて総合的に判定します。

## ５．筆記試験および面接試験の概要

(1) 筆記試験

| 区　分 | 試　験　科　目　等 |
|---|---|
| 外国語科目 | 英　語　　大学の基礎教育における英語(リスニングは行わない。)(※)<br>一部の問題で辞書(英和または英英辞典)の使用を認める場合があります。ただし、電子辞書は不可とします。 |
| 基 礎 科 目 | ▫ 数　学　　大学の基礎教育における数学<br>(微分・積分、常微分方程式、線形代数、ベクトル解析)<br>▫ 物理学・化学（両科目からの出題を選択。1科目のみからの選択も可）<br>・大学の基礎教育における物理学<br>(質点および質点系の力学、電磁気学、熱力学)<br>・大学の基礎教育における化学<br>(原子の構造、分子の構造、気体・液体・固体の構造と状態変化、溶液の性質、化学平衡、熱力学、電気化学、反応速度) |

(※)　**全員、外国語科目の筆記試験を受験する必要があります。**TOEIC L&R スコアの提出(任意)により、TOEIC L&R スコア(換算点)が筆記試験成績より高得点の場合はそちらを英語の成績とします。

(注1)得点として有効なスコア
2017 年 7 月 1 日以降に実施された公開テストまたは IP テスト(団体特別受験制度)のスコア。ただし、出願時に公開テストの Official Score Certificate〈公式認定証〉または IP テストのスコアレポートが提出可能であること。Official Score Certificate またはスコアレポートについては、出願時に願書とともに原本を提出すること。確認後、受験票とともに原本は返送する。

(注2)TOEIC L&R のスコア（X 点）から換算点　（Y 点）を算出する方法
$$Y = \{ ( X - 300 ) / 690 \} \times 100$$
スコア 990 点は満点に相当する 100 点、300 点以下は 0 点とし、
小数点以下は四捨五入する。この換算式は次年度変更されることがある。

(注3)TOEIC L&R に関する詳細は下記の Web サイトを参照するか、
または試験の実施機関に問い合わせること
https://www.iibc-global.org/toeic/test/lr.html

(2) 面接試験
面接試験は、学問・研究に対する問題意識、勉学意欲および専門分野の基礎知識等について試問します。

## ６．試験日程、試験場

| | 実　施　日 | 内　容　・　方　法　等 | 試験場 |
|---|---|---|---|
| 筆記試験 | 2019 年<br>9 月 3 日(火) | ①　基礎科目(物理学・化学)　9:00 ～ 10:30<br>②　基礎科目(数学)　11:00 ～ 12:30<br>③　外国語科目(英語)　13:30 ～ 14:40 | 豊田工業大学 |
| 面接試験 | 9 月 4 日(水) | 個人面接<br>集合時刻は、受験票に記載して連絡します。 | |
| 合格発表 | 9 月 10 日(火) | 本学工学部在籍者以外は、選考結果を郵便により通知します。<br>本学工学部在籍者は、合格発表当日に入学試験事務室までお越し下さい。<br>受け渡し時間は 9:00～12:00 と 13:00～17:00 とします。<br>合格発表当日に来られない場合は、発表日までにその旨を入学試験事務室にご連絡ください。 | ― |

## ７．受験上の注意事項

(1) 受 験 票

① 受験票が、8 月 30 日(金)までに届かない場合は、入学試験事務室まで連絡してください。
② 受験票は、各試験日および入学手続時に必要ですので、大切に保管してください。
（紛失した場合は、入学試験事務室まで連絡してください。）

(2) 試験場の確認、交通機関等

① 事前に本学の場所、交通所要時間等を確認しておいてください。
② 近隣に駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してください。
（自家用車、オートバイ等での大学構内への乗り入れはできません。）

(3) 筆 記 試 験

① 受験票および筆記用具(鉛筆および消しゴム)を持参してください。
＊下敷き、定規、電卓等の持ち込みはできません。
② 筆記試験当日は、8:40 までに入場してください。
③ 試験開始後 20 分以上遅刻した者には、原則として受験を許可しません。
④ 1 科目でも未受験科目がある場合は不合格とします。
⑤ 試験中、机の上に置けるものは、受験票、鉛筆、消しゴム、辞書および時計(計時機能だけのもの)のみです。
⑥ その他
昼食は、学生食堂で喫食することができます。(ただし、各自で用意することが望ましい。)
キャンパス内は全面禁煙です。

(4) 面　　接

① 受験票を持参してください。(筆記用具等は不要)

## ８．出　願　手　続

(1) 出願書類

| 書類等の名称 | 様　式 | 注　意　事　項　等 |
|---|---|---|
| ①入学志願書 | 本学所定 | 必要事項を記入し、所定欄に写真を貼付してください。 |
| ②受験票・写真票 | 本学所定 | 必要事項を記入し、所定欄に写真(入学志願書と同一のもの)を貼付してください。 |
| ③成績証明書 | 出身大学所定 | 出身大学の学長または学部長が作成したもの<br>【本学工学部在籍者：入学試験事務室で手配するため、提出不要】 |
| ④卒業(見込)証明書 | 出身大学所定 | 出身大学の学長または学部長が作成したもの<br>【本学工学部在籍者：提出不要】 |
| ⑤入学検定料振込連絡書 | 本学所定 | 入学検定料を納入し、「振込連絡書」を受験票・写真票に貼付してください。 |
| ⑥TOEIC L&R Official Score Certificate またはスコアレポートの原本 | － | 筆記英語成績として TOEIC L&R スコアの採用を希望する受験者は提出してください。(p.2 参照)<br>ただし、提出した場合も筆記英語試験の受験は必要です。 |

(注 1) 出願書類は、黒色のボールペンを用いて、正確に記入してください。
(注 2)「入学志願書」および「受験票・写真票」の年齢は、2020 年 4 月 1 日現在の年齢を記入してください。
(注 3) 各出願書類の提出が困難な場合は、入学試験事務室まで連絡してください。

(2) 出願期間等

| | | |
|---|---|---|
| 出 願 期 間 | 2019 年 7 月 22 日(月) ～ 8 月 26 日(月)〈必着〉 | |
| 出 願 方 法 | (1) 郵　送 | 本学所定の封筒を使用して「書留」で送付してください。 |
| | (2) 持　参 | 〈受付日時〉 8 月 16 日(金) ～ 8 月 26 日(月)(土・日を除く)<br>9:00～12:00、13:00～17:00 |
| 送付・提出先 | 〒468-8511　名古屋市天白区久方二丁目 12 番地 1<br>豊田工業大学　入学試験事務室 | |

## ９．入学検定料納入方法

◎入学検定料　24,000 円
◎ 納 入 期 間　2019 年 7 月 22 日(月) ～ 8 月 26 日(月)

(1) 入学検定料は、本学所定の振込票で、最寄りの金融機関から電信扱いで振り込んでください。
振り込み後、「振込連絡書」を受験票・写真票に貼付してください。また、「振込金受取書」は、本人が保管してください。
(2) 納入された入学検定料については返還いたしません。

## 10. 入 学 手 続

(1) 入学手続書類の送付(合格者)　2019 年 12 月中旬頃(予定)

(2) 入学手続書類提出期限　2020 年 1 月 10 日(金)(予定)

(3) 納付金(入学金・授業料等)の納入期間　2020 年 2 月 3 日(月) ～ 2 月 14 日(金)(予定)

(4) 入学手続に関する注意事項

入学手続完了者が 2020 年 3 月 31 日(火)までに入学を辞退した場合には、
申し出により、入学金以外の納付金を返還します。

## 11. 学 費 等

《納付金及び納入時期》

| | 1 年 次 | | 2 年 次 | |
|---|---|---|---|---|
| | 入学手続時 | 後 期(10 月) | 前 期(4 月) | 後 期(10 月) |
| (1)入学金 | 260,000 円 | — | — | — |
| (2)授業料 | 350,000 円 | 350,000 円 | 350,000 円 | 350,000 円 |
| (3)教育充実・環境整備費 | 50,000 円 | 50,000 円 | 50,000 円 | 50,000 円 |
| (4)学生教育研究災害傷害保険料 | 1,200 円 | — | — | — |
| 合計 | 661,200 円 | 400,000 円 | 400,000 円 | 400,000 円 |

(注 1)上記納付金は 2019 年度の実績であり、2020 年度は変更されることがあります。
(注 2)上記納付額とは別に学研災付帯 学生生活総合保険 19,010 円(2 年間分)への加入を各自で行っていただきます。納付方法については入学手続き時にお知らせいたします。
(注 3)授業料、教育充実・環境整備費、保険料は、在学中に変更される場合があります。

## 12. そ の 他

大規模地震等の災害が発生した際は、下記 URL のいずれかに入試に関するお知らせを掲載します。

https://www.toyota-ti.ac.jp/
https://www.toyota-ti.info/nyushi/

## 13. 教員メールアドレス一覧

| | 研究室 | 教員名 | メールアドレス |
|---|---|---|---|
| 機械システム分野 | 熱エネルギー工学 | 武野　計二　教授 | takeno@toyota-ti.ac.jp |
| | 流体工学 | 半田　太郎　教授 | handa@toyota-ti.ac.jp |
| | 固体力学 | 下田　昌利　教授 | shimoda@toyota-ti.ac.jp |
| | | 椎原　良典　准教授 | shiihara@toyota-ti.ac.jp |
| | 設計工学 | 小林　正和　准教授 | kobayashi@toyota-ti.ac.jp |
| | 機械創成 | 古谷　克司　教授 | furutani@toyota-ti.ac.jp |
| | マイクロメカトロニクス | 佐々木　実　教授 | mnr-sasaki@toyota-ti.ac.jp |
| | 材料プロセス | 奥宮　正洋　教授 | okumiya@toyota-ti.ac.jp |
| 電子情報分野 | 半導体 | 大下　祥雄　教授 | y_ohshita@toyota-ti.ac.jp |
| | 電子デバイス | 岩田　直高　教授 | iwata@toyota-ti.ac.jp |
| | レーザ科学 | 藤　貴夫　教授 | fuji@toyota-ti.ac.jp |
| | システム光波工学 | 保立　和夫　教授 | hotate@toyota-ti.ac.jp |
| | 情報記録工学 | 粟野　博之　教授 | awano@toyota-ti.ac.jp |
| | | 田辺　賢士　准教授 | tanabe@toyota-ti.ac.jp |
| | 電磁システム | 藤﨑　敬介　教授 | fujisaki@toyota-ti.ac.jp |
| | 制御システム | 川西　通裕　准教授 | kawa@toyota-ti.ac.jp |
| | 知能数理 | 佐々木　裕　教授 | yutaka.sasaki@toyota-ti.ac.jp |
| | | 三輪　誠　准教授 | makoto-miwa@toyota-ti.ac.jp |
| | 知能情報メディア | 浮田　宗伯　教授 | ukita@toyota-ti.ac.jp |
| | 情報通信 | 松井　一　准教授 | hmatsui@toyota-ti.ac.jp |
| 物質工学分野 | 光機能物質 | 大石　泰丈　教授 | ohishi@toyota-ti.ac.jp |
| | | 鈴木　健伸　准教授 | takenobu@toyota-ti.ac.jp |
| | フロンティア材料 | 齋藤　和也　教授 | ksaito@toyota-ti.ac.jp |
| | エネルギー材料 | 竹内　恒博　教授 | t_takeuchi@toyota-ti.ac.jp |
| | | 松波　雅治　准教授 | matunami@toyota-ti.ac.jp |
| | 理論物理学 | 黒木　経秀　教授 | kuroki@toyota-ti.ac.jp |
| | 量子界面物性 | 神谷　格　教授 | kamiya@toyota-ti.ac.jp |
| | | 山方　啓　准教授 | yamakata@toyota-ti.ac.jp |
| | 表面科学 | 吉村　雅満　教授 | yoshi@toyota-ti.ac.jp |
| | | 原　正則　准教授 | haram@toyota-ti.ac.jp |
| | 触媒有機化学 | 本山　幸弘　教授 | motoyama@toyota-ti.ac.jp |
| | 界面制御プロセス | 柳瀬　明久　准教授 | ayanase@toyota-ti.ac.jp |

## 【付録】学生生活について

### １．学生寮について

良好な勉学環境の提供と経済援助の一環として、学生寮(国際交流ハウス)を設置しています。入寮希望者が多い場合、抽選により入寮者を決定します。

### ２．自動車通学について

本学では、大学構内に駐車場を設けており、空車スペースの範囲内で自動車等の構内乗り入れを許可しています(有料)。駐車場利用の申請手続は、入学手続き時に行います(入学後随時申請可)。

### ３．豊田奨学基金奨学金制度について

本学大学院は豊田奨学基金を設置し、入学を認められた学生が学業に専念できるよう、次のような経済援助制度を設けています。

(1) 給付奨学金制度

この制度は、学業成績・人物ともに優秀で、かつ向学心旺盛な学生の学業を支援・奨励することを目的としています。

| | |
|---|---|
| 給付金額 | 学期ごとに選考を行い、それぞれ授業料の全額、半額または 1/4 相当額を給付します。 |
| 選考方法 | 入学時は、入学試験の成績が優秀な者を給付奨学生とします。入学後は、本学での学業成績(等)に基づいて選考します。 |

(2) 貸与奨学金制度

学資の補填を必要とする学生に対して、審査のうえ奨学金を貸与します。

| | |
|---|---|
| 貸与金額/期間 | 月額 10 万円、8 万円、6 万円、4 万円、2 万円の 5 種類(無利子)<br>/最長 2 年間 |
| 返還条件 | ・年額 20 万円以上<br>・修士修了後 8 年以内。ただし学部、修士ともに貸与の場合は 13 年以内 |
| 返還免除 | 本学の教員に採用され、所定の条件を満たした場合は、貸与された奨学金の全部または一部の返還が免除されます。 |
| その他 | 日本学生支援機構、その他の奨学金との併用も可 |

### ４．ティーチング・アシスタント制度

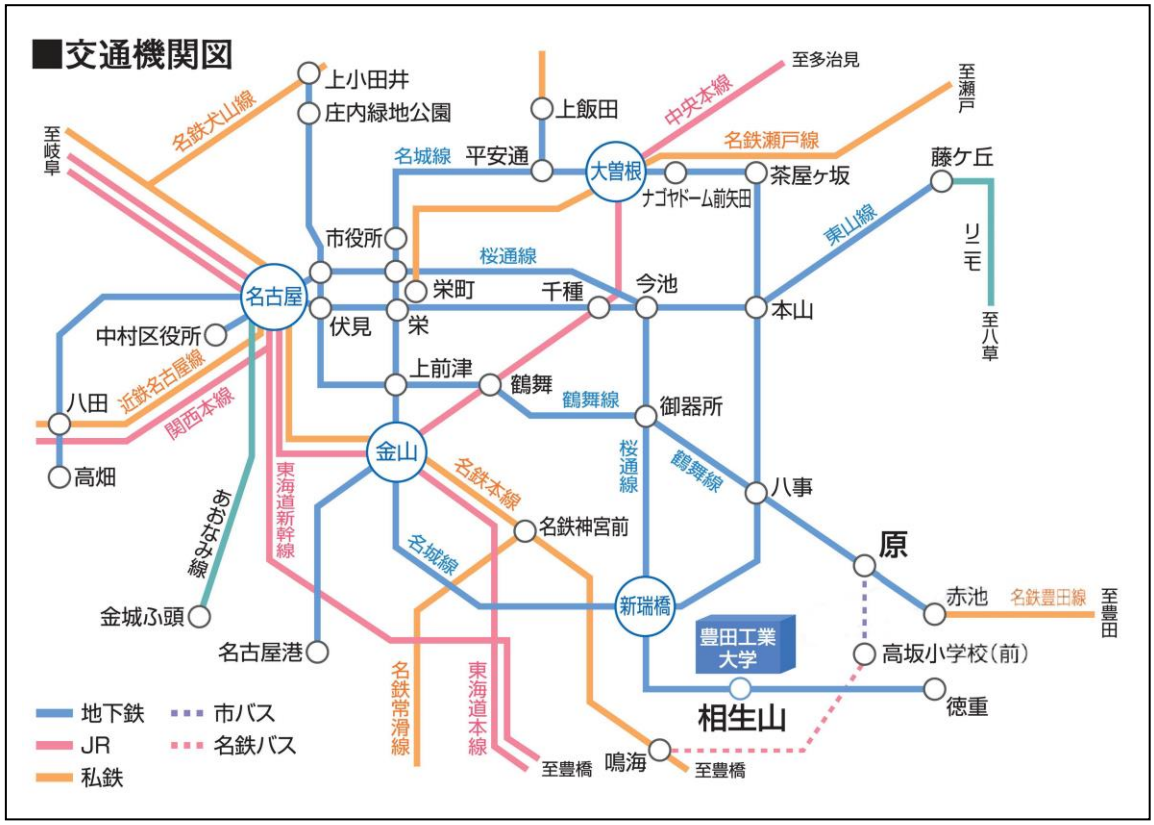
1 年生は、必修の授業科目「修士 TA 実習 1・2」で TA(学部学生の演習・実験等を中心とした授業の指導補助者)を担当することになります。TA には手当を支給します。

(注) 希望者については、「修士 TA 実習 1・2」で担当する科目以外でも、選考により TA を担当することができます。


お問い合わせおよび出願書類等の提出先

〒468-8511
名古屋市天白区久方二丁目 12 番地 1
豊田工業大学　入学試験事務室
電　話　(052)809-1716
E-mail：nyushi@toyota-ti.ac.jp

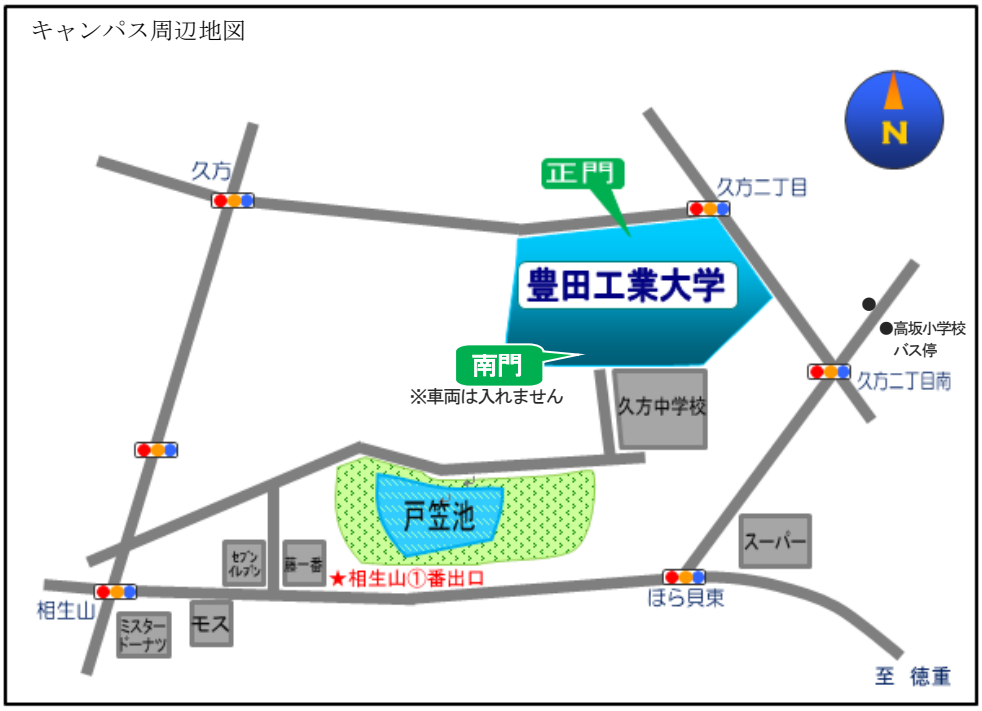

☆本学の見学、志望研究室の訪問を希望される場合は、上記までご連絡ください。




| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 名古屋 | 地下鉄桜通線 32 分 | | | 相生山 | 徒歩 10 分 | (南門) 豊田工大 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 名古屋 | 地下鉄東山線 2 分 | 伏見 | 地下鉄鶴舞線 21 分 | 原 | 市バス 幹原1号系統 12 分 | 高坂小学校 | 徒歩 10 分 | (正門) 豊田工大 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 鳴海 | 名鉄バス 平針運転免許試験場行 20 分 | 高坂小学校前 | 徒歩 10 分 | (正門) 豊田工大 |




交通アクセスの詳細はホームページ(https://www.toyota-ti.ac.jp/access/index.html)をご参照ください。